

KB840 シリーズ

KB840-PS

KB840 はレジや各種制御など、専用キーボードとしてキーレイアウトを自由に設定できるキーボードです。

- キー数 84 キー。全 8 ポジションの鍵付きスイッチもキーコードを割り当てできます。
- 1×2 や 2×2 キートップも使用できます。
- 各キー最大 111 ストローク (333Byte) まで割当可*1。
- キーレイアウト作成は WindowsPC で行います。
- キーボードとして、パソコンに接続します。
- 作成したキーコードテーブルの転送は、PC のシリアルポートに接続して行います。
- KB840 から設定を読み出せます。レイアウトをプリンタで印刷、簡単にラベルを作成できます。
- 本体シリアルポートにバーコードスキャナや磁気カードリーダーを接続できます*2。



▲キー設定プログラム



◀付属のキートップ



オプションでも販売
しています

製 品 名	KB840-PS	
パソコン接続コネクタ	PS/2	
キーコードテーブル 転送用コネクタ	RS232	
キ ー ス イ ッ チ	チェリータイプメカニカルキースイッチ	
キ ー ス イ ッ チ 性 能	接点抵抗値	最大 200m 標準 20m
	バウンス時間	5mS
	設計接点寿命	2000 万回
	キー作動力	60 ± 20g(1 × 1 キー)
	キーピッチ	19.05mm
	キーストローク	4mm
キー数	84 キー	
プログラム設定	各キー最大 333Byte(111 ストローク*1)	
ロールオーバー	疑似 N キーロールオーバー	
電源供給方法	キーボードコネクタより供給	
付 属 品	キートップ(テンキー、1×2.2×1、キー引抜工具) Windows 用キー設定プログラム CD-ROM (Windows98SE/Me/2000/XP) 日本語取扱説明書	
消費電力	DC5V 100mA	
動作温度	5 ~ 45	
保存温度	-10 ~ 60	
湿度	10 ~ 90%(結露なきこと)	
寸法(mm)	幅 260 × 奥行 190 × 高さ 43	

*1 PC-AT インターフェースでは、キーボードから 1 文字を出力する場合、複数のキーコードを組み合わせで出力します。通常のキーの場合、キーを 1 回押した時点で 1 つのキーコードを発生し、キーを離した時点で 2 つのキーコードを発生します。KB840 では、1 つのキーに割り当てられる最大文字数はキーコードの組み合わせにより変化します。シフトキーなどを使用すると、各キーを押したことでキーコードを発生しますので、設定できる文字数は少なくなります。

*2 転送用シリアルポートにシリアル機器を接続すると、読み込んだデータ(英数字)をキーボードから入力できます(パラメータは 9600,N,8,1 固定)。

上記仕様数値は設計目標値であり、個々の製品の性能を保証するものではありません。実際の製品では、商品の製造によるばらつきがあります。

お問い合わせは... sales@technoveins.co.jp

<http://www.technoveins.co.jp/>

テクノベインズ株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-31-4

ツナシマ第 1 ビル 2F

TEL:03-3832-7460 FAX:03-3832-7430